^{会和}7_年10月19日執行 横手市議会議員一般

横手市選挙管理委員会

みんなでやらねば!明日の横手のために・・・

私のお約束!

地域の声を、カタチに!

ーン・移住者支援 …横手市の魅力を全面的にアピール! 新しい担い手の定住促進

ひとり親家庭への支援 $oldsymbol{04}$ 地域の改良や環境の整備 $oldsymbol{05}$ 訪問型介護への施策

昭和59年5月 秋田県横手市十文字町 生まれ / 十文字第一小・十文字中・増田高校卒業

地元企業に勤務した後、20代後半で上京。30代でAターン。34歳より地元十文字で、

家電商社の営業職に従事。営業職として地元地域を周る中、地域の現状や街並みに

ついて見聞きする機会が多くなり、状況を変えるべく、政治活動への挑戦を決心。

■結婚支援 …街と協力し出会いの場として未婚者限定のお食事イベントの開催拡張

次世代に繋ぎ、未来に希望が持てる人口減少対策を!

補助金の拡充や除排雪における人材支援に向けた政策

- スポーツを通じた元気なまちづくりの推進
- 地域経済基盤の強化と雇用拡大
- 交通インフラの整備・充実
- 子育で・健康、福祉の拡充

人口減少対策

歴史ある郷土を守り続けます

■子育で支援・・・・産後~子育で~教育連動した手当の拡充

■降雪量手当 …降雪量に応じた手当や補助金の導入

■雪下ろしへの経済的支援 …条件付き無償化、補助の拡大

■人材支援 …雪下ろし雪寄せの登録事業者の拡充や、ボランティアの斡旋



無所属

の

無所属・新人

41

歳

人口を増やす政策を立案します。市の自然を生かし、

目の前の の 問 コツコツと解決 題に向き合 ŧ

住みよい街づくりを全身全霊で行いま営改革術等を、行政の場で思う存分835年間のサラリーマン生活で得た、知 知 発識や



□ 持続可能な農業振興

・各種団体と連携したEC販売などの新しい 販路確立対策と対応

・農業事業に対する事業承継のサポート

2 教育・スポーツ・地域の融合

- ・スポーツによる地域活性化 ・地域教育、食育を踏まえた教育の充実
- ・総合型スポーツクラブの充実による 地域密着型の交流

団地域の維持と活性化

- ・大森病院を中心とした西部地区の 医療体制の維持 ・グリーンツーリズム等、関係人口の増進
- ・雪害や公共インフラへの対応 ・保育サービス充実など子育て支援

誠心誠意 あなたの声をキャッチ。 市政へ届けます。

地域の知恵と技を次世代へ一若い力で未来を描く。

■プロフィール■

昭和51年 10月7日生まれ(49才) 平成元年 大森町立川西小学校 卒業 平成 4年 大森町立大森中学校 卒業 平成 7年 秋田県立大曲高等学校 卒業 平成12年 青森大学 経営学部経営学科 卒 平成12年~18年 (財)秋田県総合公社 田沢湖スポーツセンター

平成18年~農業(シイタケ) 平成26年~NPO法人スポーツクラブさくら

理事 平成29年~ 秋田ふるさと農協 理事 令和元年~ 横手市バスケットボール協会

審判部 副部会長 令和 3年~横手市バスケットボール協会



U12部会 部会長

デジタルの力で

- 市民のみんなが参加できるまちづくり ウェブサイトで意見やアイデアを投稿できるようにし、市政に届けます
- 柳田工業団地の発展と横手駅西口の有効活用 柳田工業団地をスーパーや住宅のあるミニタウンにする構想を提案します 横手駅西口を商業・レジャーエリアとしてパワーアップすることを推進します
- 熊対策にデジタル技術を活用して命と生活を守る デジタル技術を使って熊が人里に近づかないような対策を考えます 熊対策に支援を行なうよう提案していきます
- 高齢者は安全快適、若者は楽しく活躍できるまち デジタル技術を活用して、高齢者が安心して快適に暮らせるようにします 高度な技術や知識を持つ人材を受け入れられるような企業を育て、 エンターテイメント施設を拡充し、若者が楽しく活躍できる横手市を目指します

1969年(昭和44年)生まれ 56歳 柳田字持田(栄地区)出身 / 駅南在住 学 栄小学校▶横手南中学校▶横手高等学校歴 ▶山形大学 工学部 情報工学科 卒業

シャープ(株)、現(株)LIFULL等を経て 職 ジャーノ (木)、 へいかん 横手にてシステム開発会社を起業 実 物件検索サイト「HOME'S」の開発 網 県内の学校や団体等でIT講習多数 県内の学校や団体等でIT講習多数

50個以上の

イデアを掲載中!

m,

🌉 スキー、音楽、撮影、日本酒、猫など



無所属

佐藤誠洋[まさひろ]は「初心から変わらず」

初心より信念を持って市民の代弁者として「是々非々」で市長 に向き合ってきました。政局ではなく市民のための政策が大事で あるからです。

> 「市**民の利益になる**」政策にはアクセル、 「市民が納得できない」政策にはブレーキ。

議会と市長の 関係は 二元代表制 議案での反対討論や予算修正は

「市民のために必要」

であるからです。

地方議会は 国会と 違います ※(国会は議院内閣制 で与党・野党で審





市民 市民の声を聴く 選挙・請願・陳情 行政サービス 学 予算・条例等の提案 政策の監視・提案

QR 中面 リーフレット



公式ブログhttp://masahirost.exblog.jp/

- *休止中の市民会館建設、財政的に規模の見直しをするべきです。 早急に建設の目途を建てないと、建設予定地整備で使用した補助 金の返還、また、高額な借地料金が発生し続けますので、計画の見 直しを早期に実施するべきです。
- ○財務状況に応じた施設整
- * 今の思い付きの施設整備では、財政の破綻が心配されます。適切 な施設整備の提案と、市民サービスへの予算配分を増やします。
- 〇現在稼働中の温泉施設は大切に!
- *現在稼働中の温泉施設で心身の健康増進を図り、中規模健康の 駅を設置するなど健康づくりの拠点化を提案します。
- 最新情報はブログから「すずきこう 検索 ▼





無所属

誠実に! 即実行!

~我感觉假手医思想》~



facebook

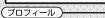
継承と革新が共存する

子育て支援の未来 取り合う未来

長生きできる未来高齢者が健康で

| 横手の未来

誇れるふるさとへ 帰ってきたい 帰ってきたい



- 1966 雄物川町に書道家(渡邊百翠)の長男として誕生
- 沼館小、雄物川中学校卒業 1985 横手高校第81期卒業
- 1989 日本大学経済学部卒業
- 2013 横手城南高校PTA会長
- 2019 横手高校PTA副会長/横手市倫理法人会会長
- 2020 (株)TOMLAND起業、有機栽培米の販売など 現在、横手市本郷町在住

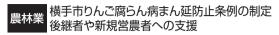






投票日は10月19日日です 投票時間は午前7時から午後7時まで

(狙半内地域交流センターは午後6時まで)



老朽化した体育館や水路・道路などのインフラ整備 共助組織によるミニバン旅客運送と、利用しやすい公共交通の充実

子育てしやすい環境整備と支援(病児保育・病後児保育の充実) 少人数保育の充実と小中義務教育学校の一地域一学校の推進

積極的な企業誘致と雇用数の拡大 増田のまちなみ(重伝建)と増田まんが美術館の連携による 観光 诵年観光の推進

◆プロフィール

サラリーマン

前副議長(第10代)

昭和29年 増田町生まれ 昭和48年 横手工業高等学校土木科卒業 平成21年 民間建設会社勤務終了

平成21年 横手市観光連盟フィルムコミッション 平成23年 秋田県職員(任期付一般職員)副主幹

平成25年 秋田県職員任期前退職 同年10月 横手市議会議員当選(現在3期) 元増田「蔵の日」実行委員長





ブログ

顔の見える

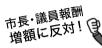
政治を目指して





無所属



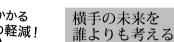




議員の立場から 議員特権に立ち向かう



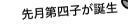




頭

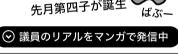
市議会議員

公務員









- ■1981年(昭和56年)横手市大森町生まれ
- ■白山小学校・大森中学校・大曲高校卒業
- ■金融機関等で勤務し、県外や海外での生活を経験 ■結婚を機に横手に Uターン。現在4児の子育て中

HP note.com/miyakawa_takuya SNS @miyataku_giin 🗶 🎯





プロフィー 「家族/現在、夫と長男3人暮らし党県民運動局長、党横手支部長平成11年4月、横手市議会議員初当選予成11年4月、横手市議会議員初当選の和3年旧雄物川町生まれ●土屋文化6

上田ゆり子は実現します!

環



芸 術



笑顔で働く、笑顔で学ぶ、笑顔でふれ合う

巾

の

「スポーツ立市よこて」

この理念のもと、市民の健康と地域の活力を育 むまちづくりを目指してきた私達にとって長年 の願いであった横手体育館の建設が、ついに現 実のものとなります。

8年前、この事業を実現させることが私の議員と しての出発点でした。

横手市が今後も県南の中核都市として、発展 するためには、地域の賑わい創出、交流人口拡 大は、必要不可欠であるとの思いから、市議初 当選時から、終始一貫して建設すべきと訴えて

私は信じています。この体育館が、人と人をつ なぎ、夢や希望を育む場所になることを。そし て、横手の未来をより豊かに輝かせるために、こ の場所をどう生かすか、その道を切り拓く責任 が、今、私にはあると強く感じています。 (いよいよ令和8年3月に完成予定)



- 1 地域ぐるみで子育て出来る "共育"のまちづくり
- 2 教育、文化、スポーツで エネルギーを 3 誰もが心豊かに暮らせる
- 環境づくり 4 未来に向けた活力ある農業
- と地域産業を推進します。 ⑤ 市民の想いを議会の真ん中

大日向香輝●プロフィール 昭和38年3月26日生まれ(62歳) 横手市(旧平鹿郡)雄物川町道地 福地農協(合併後おものがわ農協)就職 横手市にダンスカレッジオオヒナタ設立



傾手市議会議員候補

暮らし・子育て・農業を応援します

すべての

仙

市のように、

横手市では2億円でできます

◎生活環境(選挙事 》若者定住-三バスなど交通網当置き場確保、生 電務 話所 企業への賃上げ支援 (0182)23―710横手市安田字馬場187 と農業後継 の整備 生 、農業所

者

育成

得

一学のバス、北秋田市やは 電車 短網の整備を。 生活道路の除っ Ó 定期代に補 助

◎高校生の通学費に 医療・介護従事者の待遇改善も年金で入所できる特養ホーム18歳までの国保税をゼロに 医年 国保税 の引き下げ 支援 を をを

なさんと力をあれ校卒業まで医療!

横手に誇りを 暮らしに希望を!

人口減少でも生活に困らない街づくりを進めます!

実現しました!

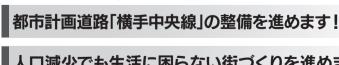
- ●横手病院小児科外来の改装
- ●アップルロードのトンネル照明器具の交換
- ●インボイス制度の相談窓口を市役所に設置ほか

プロフィール

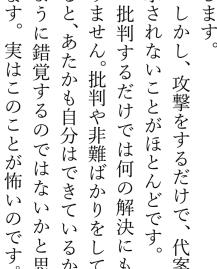
1954年12月 湯沢市生まれ(70歳)

1973年 3月 秋田県立湯沢商業高校卒業 (6期生) 1978年 3月 日本大学経済学部(二部)卒業 2015年 7月 各地の税務署 仙台国税局勤務を経て

秋田南税務署にて定年退職 2021年10月 横手市議会議員初当選







P

7

いな

か

VI D

た 玉 会 17 中継 が で感じることがあります。 0 場合、野党議員が攻撃

案

ず前

歩みを止

め

7_年10_月19_{日執行}

横手市議会議員-

よく考え、常に最善を尽くす!

「強く、優しい市政に全力を尽くします」

- 1 地域力の推進
- 2 若者が帰ってこられる環境づくり
- 3 行政サービスのたゆまぬ変革
- 4 応援人口の力で地域活性化
- 5 防災力の強化
- 6 暮らしを守る医療・福祉体制の充実

プロフィール 昭和47年3月8日(横手市生まれ)53歳 身長168センチ 土屋幼稚園~横手南小~横手南中~湯沢高卒 平成6年、東北学院大学文学部史学科(現:歴史学科)卒業 平成21年の横手市議選にて初当選(4期目)現在、副議長







元気な地域へ 向かって!

ゃ

度

の充

用者

り

ゃ

実すそ

1 整 教 将 図利家福 用族心介 えますれている。 極 域 的に情報が各産業の た護 ポ担 め施 う 分設 が利

発 維 子 文 î 化供 を進え の達 環の めの 境た また

届域

けるパイの皆様は

ベイプ的役割をは低方のご意見を支

は市 た政



4年間で叶える

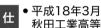
ろっの目標

🛈 子ども向け屋内施設の整備

🛾 スタートアップ支援強化

😝 観光振興

プロフィール 昭和60年5月3日生まれ(40歳)/秋田市生まれ



- 秋田工業高等専門学校卒業
- 平成22年~令和3年 りんごの里福寿園(増田)
- 令和3年10月 横手市議会議員選挙初当選
- 般社団法人横手青年会議所 2025年度理事長
- ▶横手市PTA連合会 副会長 横手市立朝倉小学校 PTA会長
- パパ'sサークル ピーターパン フック船長(代表補佐)

ホームページ:https://hayashi-kazuki.studio.site/



大馬馬

子を育て、高齢者を支え、 現役を盛り上げる

7. 活発な発言と行動をしています。 議員は見える政治をすべきです。

7. 皆さんとの対話をいつも重視してます。 政策提案の基本は皆さんとのふれあいからです。

7.市民の味方です。

皆さんの声を届け実行してもらいます。

7. 常にアップデートしてます。 変化の速い社会に即対応できるように考えます。

7.べらぼうな市政には反対してます。 おかしいなら反対すべきです。

●マリア園・南小・南中・横工・中京大卒

●横手山岳協会会員 ●横手川漁業協同組合員 ●横手JCS会員

を応スポーツ



奮起なくしてこの地 の未 来

役

世 代 0

これまでの経験を活かして、 新たな挑戦を!」

教育・文化・スポーツの振興 インフラ整備の振興 住民に寄り添う福祉の確立 農・工・商業の振興



東京農業大学 農学部配酬小学校・醍醐中学校・醍醐中学校・配酬中学校・配子学校・ 闘中学校・ 卒業校・横手高校様手市平鹿町 で配酬生まれ (69 れ 期 70

います。

笑顔の地域づくりを進めます。 地域交流センターの定着と充実で支え合う 育成をすすめます。 こどもたちが健全に巣立つよう切れ目のな 、出します。 、関わることでにぎわいやワクワクーツによる元気なまちづくり。する、観る た集積や農業支援の改善を

つくります。が共に輝き、 健康で安心して暮らせる

決



活力ある地域を目指して

取り組んでいます

くらしの安心安全のために

4 クマ及び鳥獣対策

♣ 公共交通を考える

🖴 森林環境保全と 林産業の活性化

4 負担が少ない 雪対策の充実



本間としひろ 横手市議会議員候補者

● 障がい者スポーツの推進と生涯スポーツの充実 ● 健康の駅事業の拡充 ● 部活動地域移行の推進 ^{宣言でまちを元気に}

● 多職種連携で支え合う福祉を充実 ・福祉現場で働く人を大切にできる施策

⑩③ 横手の基幹産業である 農業 ● 持続可能な農業に向けて、課題を 洗い出し、必要な補助金制度を整備

◎4 | 若者 | の定着への後押し ●若者の出会いや交流を促進するマッチングの場づくり ●年齢に応じた段階的な自己負担の軽減

横手市大雄出身/趣味はランニング/社会福祉法人に勤務(25年目) 横手市スポーツ推進委員(9年目)/家族構成…妻・長男(大学生)・長女(中学生)







子育ては街の未来育て

- ・全天候型遊び場、公園、プールの充実 ・給食費無償化、スクールバスの拡充 ・子育て支援制度を 分かりやすく 利用しやすく改善

みんながもっと好きになる横手へ

・温泉をリノベーションし、健康 / 子育て / 介護予防を支える新拠点へ ・廃校 / 空き店舗など地域資源を活用した街づくり

いのち最優先の横手へ

- ・小型救急車の導入、救急体制の充実
- ・モバイルファーマシー(移動薬局)の導入 ・医療人材の地域定着を推進する



- 横手の未来は、待つものではなく、創るもの。
- ここから始めましょう。わたしたちの手で。

1985 年 9 月生まれ / 平鹿町下鍋倉出身 / 女子栄養大学卒業 香川栄養専門学校卒業 / カーティン工科大学へ留学 たかぎファミリークリニック創設者 / こども食堂ほほえみ創設者



- ❶ 持続可能なインフラ整備・更新
- ❷ 市内企業の魅力創出・経済活動への支援 ③ 子どもや保護者の「居場所」をつくる



平成4年8月8日 秋田市生まれ(33歳) 平成20年4月 秋田県立秋田高等学校入学 高校1年途中より不登校に

23年3月高校2年で留年、2度目の高校2年を 終える際に中途退学 アルバイトと並行して高等学校卒業

8月 程度認定試験合格、大学受験を志す 経済的理由から大学受験を断念、

25年5月 一般企業にて4年間勤める 当時交際していた現在の妻が横手市 29年7月 十文字町出身である等、縁があった為 退職を機に一念発起して横手市に移住 一般企業、事業協同組合に勤める

横手市議会議員選挙 初当選 令和3年10月(定数26名中26番目当選)

参ります。 加藤雄太選挙事務所 横手市横手町五ノ口 16-1 TEL080-1828-6055



夢の様な実現性の無い話では

なく、現実として限られた財源

をどこに使うか、何が最大限の

そして「今現在横手市で生活を

営む方々にとって安心して暮ら

せるまち、魅力あるまち」という

最初に掲げた目標を前提とし

て、継続して活動に取り組んで

効果を生むか。

~ ぼくたちの 未来を決める 投票日

横手市長選挙 横手市議会議員一般選



午前一時から午後一時まで 投票時間

(狙半内地域交流センターは午後6時まで)

10月18日出まで

午前8時30分から午後8時まで 投票 時間

期日前投票所 市役所本庁舎、増田・平鹿・雄物川・大森・十文字・山内・大雄の 各地域局庁舎

イオンスーパーセンター横手南店

※イオンスーパーセンター横手南店の投票時間は、午前10時から午後8時までとなります。 お住まいの地域に限らず、いずれの期日前投票所でも投票できます。ただし、選挙当日(10月19日)は 入場券に記載されている投票所以外では投票できませんので、ご注意願います。

横手市選挙管理委員会 TEL35-2161 問合せ